

EMAIL TALKS

“会話する EMAIL”

Hideo Takemura

Tamaki Otani



NAN'UN-DO

EMAIL TALKS

Copyright© 2017

by
Hideo Takemura
Tamaki Otani

All Rights Reserved

No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

PREFACE

このテキストはパソコン・スマートホン・タブレット等のスクリーン上で、あたかも相手が目の前にいるかのように「つぶやく」(TWITTER)ことがねらいです。それにはいろいろと学習しておかなければならないステップがあります。

テキストの構成は、大きく分けて Part 1 と Part 2 からなっており、Part 1 <モデルメール>で発信したものを Part 2 で返信するという仕組みになっています。さらに Part 1 を項目別に分けると、(1) Model Mail (2) Useful Expressions (3) Let's Write Some Email Messages (4) Usage (5) Vocabulary and Expressions となります。Part 2 では、(6) Model Mail の返信 (7) 考えてみよう (8) 口語表現 (9) Listening (10) Give It a Try! となります。具体的に述べますと、

- (1) タイトルの付いた本体
 - (2) 本体を作成するのに必要な表現
 - * (3) を作成するのに必要な表現
 - (3) 本体をベースにした EMAIL を書く練習
 - (4) 語法とその実例文
 - (5) 語彙の表現
 - (6) 本体の返信
 - (7) 表現の仕方
 - (8) 日常生活でよく使われる会話表現
 - (9) 留守番電話を中心にした聞き取り練習
 - (10) 練習問題
- となります。

本書は、日本語を英語に、英語を日本語に直すだけの EMAIL の学習書ではありません。相手の気持ちを読み取り、相手に自分の気持ちを伝える「心」のコミュニケーションを学ぶテキストです。まず話のたねになるようなトピックスをさがし TWITTER をして「今、起きていること」を伝えてみましょう。それではここで相手がスクリーンの向こう側にいると仮定して TWITTER をしてみましょ。まずは日本語で、次に英語で、そしてそれらをまとめた一つのストーリーにタイトルを付けて仕立てます。

<日本語でつぶやく>

「ユキコ、ちょっと話があるんだけど」
「すべて順調だよ」
「ちょっと寒くて風が強い」
「ねえ、昨日、何があったと思う？」
「タイムスクエアで『裸のカウボーイ』にばったり出くわしたんだ」
「驚いたよ！」
「身に着けているものは、カウボーイハットと白いパンツだけなんだ」
「ギターを弾きながら『ニューヨークにまた来なよ！このおれ様に会いに来な！裸のカウボーイ、忘れるんじゃないよ！』」
「こんなことってある？」
「『裸のカウボーイ』のお話はこれでおしまい」
「ニューヨークでは何が起きるかわからないね」
「じゃ、この秋ニューヨークで会えるのを楽しみにしている」

<英語でつぶやく>

“Yukiko, just touching base with you.”
“All is well.”
“It’s kind of cool and windy here.”
“Hey, know what happened yesterday?”
“I bumped into “The Naked Cowboy in Times Square.”
“Wow!”
“All he was wearing was a cowboy hat and white shorts.”
“He was playing the guitar.”
“Come back to NYC!”
“Come see me!”
“Can you believe that?”
“Well, that’s a wrap-up for “The Naked Cowboy.”
“Anything can happen in New York.”
“Looking forward to seeing you in NYC this Autumn.”

<ひとつのストーリーにまとめてつぶやく>

Yukiko, just touching base with you. All is well. It’s kind of cool and windy here. Hey, know what happened yesterday? I bumped into “The Naked Cowboy” in Times Square. Wow! All he was wearing was a cowboy hat and white shorts. He was playing the guitar, and he said: “Come back to NYC! Come see me! The Naked Cowboy.” Can you believe that? Well, that’s a wrap-up for “The Naked Cowboy.” Anything can happen in New York. Looking forward to seeing you in NYC this Autumn. BJ

メイン・タイトルは「ニューヨークの裸のカウボーイ」(“The Naked Cowboy in New York”), サブ・タイトルは「こりゃ驚いた！彼の身に着けているものは、カウボーイハットと白いパンツだけだ」(“Wow! All he was wearing was a cowboy hat and white shorts”) となります。

<語句説明>

- * Just touching base with ... 「…に連絡をとる」という口語表現で、メールの冒頭によく使われる。Just getting in touch with ... としても意味は同じ。
- * Hey, know what happened ...? は Hey, do you know what happened ...? の短縮形。相手に「こんなことがあったんだよ。何だかわかるかい？」と問いかけ、相手の興味を引く絶好のフレーズ。
- * bump into ... 「…にぶつかる」が本来の意味だが、ちょっとおどけて「…(人に)ばったり会う」というときによく使われる。例えば、Two friends bumped into each other on the street. (2人の友人が通りでばったり出会った) のように使う。run into ... としても同じ。
- * “The Naked Cowboy”: 筋骨隆々のボディに甘いマスク、風にたなびく長い金髪…なんとなくミッキー・ロークに似た感じが人目を引く。ロバートという名前で呼ばれているが本当のところはよくわからない。どんなに寒くても、彼のファッションであるカウボーイハットと白のパンツ1枚だけで、ギターを抱えてカントリーミュージックを熱唱する。「裸のカウボーイCD」や「裸のカウボーイパンツ」はオンラインで買えるとか！?
- * Times Square: マンハッタン区の 42nd Street と Broadway と Seventh Avenue の交差によって作られた三角形の広場。The New York Times の本社が 1904 年建てられたことから、そう呼ばれるようになった。それまでは、Longacre Square と呼ばれていた。
- * That’s a wrap-up for ... 「これで…の話はおしまい」というぐあいに、あるストーリーを語り終えるときに使う。wrap up 「(米) <俗語で>要約する, 終了する, 結論を出す」という動詞が名詞に転じて (a) wrap-up となる。

このように誰か相手がスクリーンの向こう側にいると想定して、自分に興味のあるものをタイトルにして TWITTER をしてみましょう。これを続けますと英語のコミュニケーション能力が飛躍的に伸びます。これからますます人々はグローバルなネットでつながりを深め、その相互作用でより独創的な新しいアイデアが生まれることになるでしょう。言わば、一種の SNS (Social Networking Service) とでも考えてください。ぜひこのテキストをベースにして「生きた英語」「通じる英語」をものにするにはどうすればいいのかを学んでください。中には標準的な英文で書かれていないところがありますが、それはあくまでもこのテキストの「会話する EMAIL」<ナマ英語>というテーマに沿うように配慮したためであります。本文中の<一言>を参考にしてください。末尾になりましたが、南雲堂編集部に加藤敦さんには骨の折れる編集の労をとって頂きました。本当にご苦労様でした。

編著者代表 竹村日出夫

2016年 9月

CONTENTS

PREFACE	
UNIT 1 “Do You Have Any Plans?”	7
「何か予定はありますか」	
UNIT 2 “A Professor Learned to Speak English by Mimicking James Stewart”	13
「ジェームズ・スチュアートのものまねをして、英語がうまくなった教授」	
UNIT 3 “Shhh ...”	19
「内緒の話」	
UNIT 4 “Ichiro Will Be a ‘Legend’”	25
「イチロー『レジェンド』になる」	
UNIT 5 “MLB Starts in Tokyo”	31
「東京でメジャーリーグ開幕戦」	
UNIT 6 “Please Know That ...”	37
「...だけは忘れないで」	
UNIT 7 “How’s Your New Job?”	43
「こんどの仕事はどうですか」	
UNIT 8 “Glad to Hear News of ...”	49
「...の話を聞いて嬉しいです」	
UNIT 9 “The Forbidden City” & “The Great Wall”	55
「紫禁城？万里の長城！」	
UNIT 10 “Thanks”	61
「どうも」	
UNIT 11 “I Left My Heart in San Francisco”	67
「思い出のサンフランシスコ」	
UNIT 12 “Let’s Talk about People”	73
「うわさ話をする」	
UNIT 13 “Mt. Fuji May Erupt!?”	79
「富士山が噴火!？」	
UNIT 14 “I’ve Lost My Citi Card”	85
「シティーカードを失くした」	
UNIT 15 “My Friend Died”	91
「友だちが亡くなった」	



UNIT 1

“Do You Have Any Plans?”

「何か予定はありますか」

この課では、予定を聞いたり、提案したり、お願いしたり、勧誘したりするときの表現を学びます。さて、気持ちのよい引き受け方・断り方はどうしますか？

Part 1



<Model Mail>

From:	<input type="text"/>
To:	<input type="text"/>
Subject:	Visit to Tokyo
Dear Sato-San, I'll be in Tokyo October 24-27, (27 to Osaka, I think), 28-30. My daughter is joining me on the 28th. How about Yakiniku one of those Tokyo nights? Are you and your family ok? Best regards, T.M.	

<Tips for Writing>

⇒ネットの英語は省略が多く、慣れていないと分かりにくい場合があります。

- My daughter joining me ... = My daughter will join me ... = My daughter is going to join me ...
- Are you and your family ok? = I hope you and your family are ok; I hope all is well with you.

▶ Useful Expressions



- (1) I'd like to make an appointment to meet you at your office.
- (2) What are your plans for tomorrow?
- (3) What day would be good for you?
- (4) Let's fix the time and place of our meeting.
- (5) Let me know when and where to meet you next time.
- (6) I'm free for about an hour after two.
- (7) I think Wednesday works out well.
- (8) I'm sorry, but I have a pile of work to do.
- (9) I'm sorry, I have another appointment.
- (10) Can you change your schedule for tomorrow?
- (11) The plane tickets were booked up so they put me on the waiting list.

▶ Let's Write Some Email Messages

- (1) アポイントを取りたいのですが、いつ電話をかければいいですか。

- (2) 明日の午後、お会いしたいのですが、ご都合はいかがですか。

- (3) ぼくは月曜日が都合いいのですが、あなたはどうか。

- (4) お会いできる時間と場所を決めてください。

- (5) 今、忙しいので、別の日にしていただけませんか。

- (6) 明日午後2時から3時までならあいています。

- (7) 多分日曜日ならお会いできると思います。念のため、もう一度メールをください。

- (8) ごめんなさい。今日、どうしてもやらなければならないことがあります。

- (9) 先約が入っています。次の金曜日はどうでしょうか。

- (10) あなたのスケジュールを変更していただけませんか。

- (11) もし席が予約でいっぱいなら、キャンセル待ちにして頂けますか。

▶ USAGE

相手の意向を聞くときには、**Would you like to ...?** を使います。同意する場合は **OK** などを使い、「時間」や「場所」などを提案します。断る場合は **I'm sorry** などを使い、その「理由」を説明します。

* 次の表現は「同意」と「拒絶」を表しています。「同意」の表現には○、「拒絶」には×と答えなさい。

- | | | | |
|----------------------------------|-----|----------------------------------|-----|
| (1) I'll do the best I can. | () | (9) I'd be treading on thin ice. | () |
| (2) I'm not in the mood. | () | (10) Why do I have to do that? | () |
| (3) Give me a rain check. | () | (11) Again? Not again! | () |
| (4) Thanks, but no thanks. | () | (12) Why not? | () |
| (5) Suits me fine. | () | (13) That's fine with me. | () |
| (6) Well, maybe some other time. | () | (14) That will do. | () |
| (7) Nothing doing! | () | (15) My pleasure. | () |
| (8) Have it your way. | () | | |

▶ VOCABULARY & EXPRESSIONS

[待ち合わせ場所や時間をたずねる表現]

- What is a good time for you?
- When would (it) be convenient for you?
- When < Where > shall we meet?

[時間を指定する時の表現]

- Would tomorrow afternoon suit you?
- How about three o'clock tomorrow?
- Any time next Saturday would be OK.
- I'm free on Saturday.
- Let's make it three o'clock tomorrow.



Part 2

次の英文は Part 1 の Model Mail の返事です。文脈が通じるように () に適切な英語一語を入れなさい。

From:	
To:	
Subject:	
<p>Hi, T.M. I'm () to learn you'll be in Tokyo soon. I'd () to see you and () daughter on the 30th. I'll take both of you to a good Yakiniku restaurant. Looking () to () you. Regards, Hideo Sato</p>	

《考えてみよう》

I "I'm sorry." それとも "Excuse me." ?

「すみません」を和英辞典で見ると, "Excuse me." "I'm very sorry." "Pardon me." "I apologize." と書かれています。特に, "Excuse me." "I'm sorry." の使い分けは, 日本語の感覚でとらえるのが難しく, どちらがどちらの状況に適しているのか迷うところです。違いを考えてみましょう。

II 人にもものを提案・依頼するときの please の使い方に注意しましょう。同じ単語でもいい方の違いで意味や相手が受ける印象が全然違います。皆さんはどのようないい方をするでしょうか。

▶ 口語表現

次の口語表現の意味に最も近い日本語を選んでみましょう。

(1) What if we take one in?

- a. もしそうならばいいのですが。
- b. 将来何をするか考えるべきでしょうか。
- c. 一度ためしてみたいかがでしょうか。

(2) Why don't we go out on the town tonight?

- a. 今晚町へ遊びに行かないですか？
- b. 今晚の外出は禁止されているのですか？
- c. 今晚なぜ町へ行ったらいけないのですか？

(3) You don't have to spell it out for me.

- a. 気をつける必要はありません。
- b. 書かなくてもわかります。
- c. 詳細に説明する必要はありません。

▶ Listening



次の文章は留守番電話のメッセージです。音声を聴き, 選択肢から一語選び, 空欄を埋めなさい。

Hello. You have reached Taro Yamada's residence. Unfortunately, I'm not available right now. Please leave a message. Or, if it's urgent, please send me an email. Thank you.

.....beep.....

Hi, it's T.M.,

I'll arrive in Kyoto tomorrow 11:00 a.m. I'm () () to seeing you, but I'm () () () the time and place. () () please () me () the details? Please () me or give me a call ().

選択肢: email, you, let, seeing, later, forward, Shall, sure, Will, looking, not, about, me, on, know, early, please



▶ Give It a Try!

皆さんの趣味や特技を英文で、わかりやすく書いてみましょう。例えば、自分の好きな映画、音楽、スポーツなどをテーマにすると書きやすいと思います。

<Suggestions for Writing>

「私のお気に入りです」

My favorite <名詞形> is ...

「私は…が大好きです」

I like ... very much.

「その映画は…を描いたものです」

The movie is about ...

などを使ったらいかかでしょう。

<一言> 形容詞形 favorite は「一番好きな」という意味ですので、比較級・最上級にはなりません。

(例) Soccer is my favorite sport. (サッカーは私が最も好きなスポーツです)

下記の日本語を参考にして、空所に適切な語句を入れなさい。

My _____ is Audrey Hepburn. I think she was _____ . She was excellent in “Roman Holiday.” It’s about an American newspaperman in Rome and a lonely princess traveling incognito who _____ each other. Oh, by the way, “Sabrina” is on Channel 6 tonight at 9:00. Could you _____ ?

(私の大好きな映画スターはオードリー・ヘプバーンです。彼女は前世紀最高の女優だったと思います。「ローマの休日」(1953)の彼女は素晴らしかったです。それは淋しくて、公務から逃げ出した、お忍びの王女様とローマ駐在の米国人新聞記者の恋を描いたものです。ところで、今夜9時から6チャンネルで「麗しのサブリナ」(1954)が放映されます。録画しておいてほしいのですが)



© Lucian Milasan / Shutterstock.com



UNIT 2

“A Professor Learned to Speak English by Mimicking James Stewart”

「ジェームズ・スチュアートのものまねをして、英語がうまくなった教授」

<一言>

ジェームズ・スチュアート：

1908年生まれ。「アメリカの良心」ともいうべきテーマの多数の映画に主演。1940年、「フィラデルフィア物語」でアカデミー主演男優賞を得る。ヘンリー・フォンダと共にアメリカの至宝的俳優である。

「ユー・ガット・メール」<“You’ve Got Mail”>(1998)のベースになった「街角 桃色の店」<“The Shop Around the Corner”>(1940)の主演ジェームズ・スチュアートのものまねをして、気味悪いほどそっくりの英語を話すようになった教授がいる。

Part 1

<Model Mail>

From:	
To:	
Subject:	“The Shop Around the Corner”
Dear Takashi, I enjoyed talking with you last night. I’m sorry that I had to leave early, though. The film I mentioned is called “The Shop Around the Corner,” and you can find information about it here: http://www.turnerclassicmovies.com . Apparently the film “You’ve Got Mail” is an adaptation of it. Best wishes, Mark	